

～実習指導者の皆様へ～



【A班】

1. スケーリングが苦手でしたが、チップの向きや当て方を細かく丁寧にご指導いただき、できるようになりました。(Y. A)
2. ご指導のおかげで技術面の向上や患者さんとのコミュニケーション能力が向上したように思います。(M. I)
3. スケーリングやTBIなど苦手でしたが、熱心にご指導いただき、コツやポイントがつかめました。(M. O)
4. 口腔外科の実習では一般では見ることのできないオペなど見学でき、とても勉強になりました。(Y. K)
5. 学校での授業・実習では学べないこと、特に患者対応、口腔衛生指導、スケーリングについて学ぶことができました。(S. G)
6. 一人の実習で心細く不安でしたが、休憩時間を割いてまで自習に付き合って下さってありがとうございました。(H. K)
7. 臨床実習を通して患者さんの見方や接する姿勢が大きく変わりました。人としても大きく成長できたように感じています。(E. K)
8. どういう歯科衛生士になりたいのかが曖昧でしたが、実習先でこの人のようになりたいと思う歯科衛生士に出会い、理想像が明確になりました。(S. K)
9. 全体的にチームワークが良く、効率の良いアシスタントが学べ、成長できたと思います。(I. K)

10.先生がスライドを使って歯周治療の説明をして下さったり、手術の見学をさせて下さり、知識が深まりました。(A. S)

11.最先端の治療法や一人の患者さんの経過を長く見学することで充実した学びの期間となりました。(A. S)

12.歯科衛生士業務全般を学ばせていただき、はじめの頃より成長することができ、良かったです。(M. S)

13.苦手な部分をアドバイスしていただき、「今の良かったよ。」などの言葉をいただくと、とてもやる気が出ました。(M. T)

14.予防歯科について口腔衛生指導からスケーリングまで幅広く学ぶことができました。患者さんとの関わり方も身につきました。(M. N)

15.素早く行動するのが苦手だったため大変でしたが、キビキビ動くことの大切さを改めて感じました。(H. N)

16.不安だらけでしたが、スケーリングや苦手だった根治の補助などわずかな成長に気づいて、その都度褒めていただいた時は、とても嬉しかったです。(M. H)

17.知識・技術だけでなく、患者さんの対応も身につけることができました。(H. Y)

18.口腔外科の実習では、教科書に載っている疾患を実際に見ることができ、理解が深りました。(M. Y)

19.思うように補助ができず、注意された時は辛く自信がなくなりましたが、それがあったからこそ成長することができたように今は思えます。(M. Y)

【B班】



20.患者さんへの対応が丁寧で、知識・技術があり、とても優しい歯科衛生士さんと出会い、私の目標になりました。(M. I)

21.スケーリングでは、ただチップを当てるだけでなく、しっかり歯石を確認して除去できるようになりました。(M. O)

22.覚えが悪く、動きも遅い私に歯科衛生士さんが丁寧に教えてくださったおかげで成長できたと思います。(R. O)

23.苦手なことを出来るようになるまで一緒に練習に付き合っていただき、とても嬉しかったです。(H. K)

24.分からぬことがあると問題形式にして自分で考えること+αで教えていただき大切なことをたくさん学ばせていただきました。(A. K)

25.全体的に積極性に欠けていたと思いまが、どの実習先の歯科衛生士さんも丁寧に教えてくださったおかげで、積極的になれました。(M. S)

26.1～4期を通して、患者さんとの接し方や説明の時の言葉遣いが一番学べたと思います。(R. S)

27.歯科衛生士として自分がどのように働きたいかを真剣に考えることができました。(Y. S)

28.教科書や相互実習で学んだことと実際の臨床の場で行っていることが結びついていくことが楽しく、とても勉強になりました。(M. S)

29.はじめは言われたことしか動けませんでしたが、今は自分で考え行動できるようになりました。(N. S)

30.臨床実習に4期間行き、自分の知らないことをたくさん学ぶことができ、1年前より知識・技術面ともに成長できたと思います。(H. S)

31.歯科衛生士を目指す者として、また、一人の人間として成長することができました。学んだことを歯科だけでなく、日常生活にも生かしていきたいと思います。(A. T)

32.スケーリングの技術や歯周疾患の知識、患者さんの接し方など多くを学ばせていただき、知識・技術ともに成長することができたと思います。(R. N)

33.歯科衛生士さんの患者さん一人一人の対応の仕方がとても勉強になりました。(M. N)

34.実習を通じて技術と知識を深めることができました。実際に患者さんと触れ合えたことも自分の力になりました。(Y. M)

35.TBIの時、患者一人一人の性格やライフステージに応じて指導法が多くあること、気持ちを引き出すことの大切さを学びました。(M. M)

36.1年間で様々な症例を見ることができ知識が増え、一回り成長できました。(M. Y)

37.患者さんへの説明する言語力、対応面を深く理解し、学ぶことができました。(Y. Y)